

2022年度 認知科学／認知科学と人工知能 筆記テスト

注意：以下の問題において用いられる記号・用語などの表現は、特に断らない限り、講義において用いたものとする。なお、用語の問題においては同じ答となることはない。同じ答を書いた場合はその部分を0点とするので、注意すること。また、漢字で書くべきところを仮名で書いたり、誤字があったりした場合も0点とする（英語で解答してもよいが、スペルミスは同様に0点とする）。

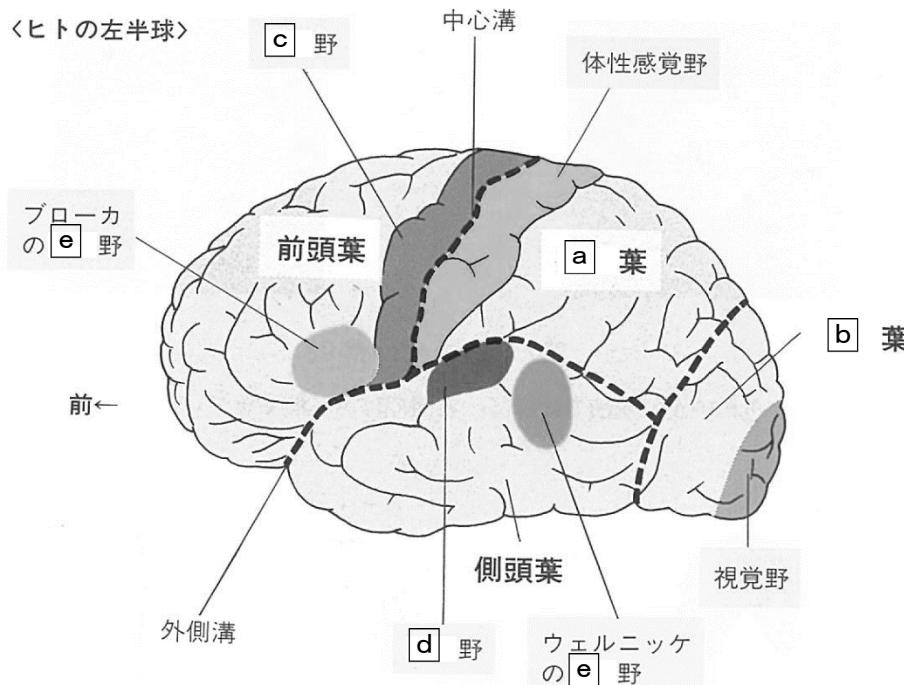
1. 次の文は人間の記憶機能について書いたものである。次の文中の空欄 a ~ e に当てはまる用語を書きなさい。

人間の記憶を保持時間の長さで区分すると、a と b に分けられる。a は意識として心の中に留めている内容を意味し、b は、必要に応じて意識化されたり、無意識的な行動として現れたりする過去の膨大な記憶である。a の容量は小さく、c しないといふと減衰してしまう。だが、c を繰り返した内容は b に転送されるとされる。

また、**b**は記憶内容により分けることもできる。**d**はさまざまな事実に関する記憶であるのに対して、**e**は作業を行うときに参照するやり方についての記憶である。

a () b () c ()
d () e ()

2. 下の図は人間の大脳皮質の区分を図示したものである。これについて図中の空欄 a ~ e に当てはまる用語を書きなさい。



a () **b** () **c** () **d** () **e** ()

- ### 3 次の認

（）順応

- (1) 本卷之二二九二四

- (c) 拡張現実感

1

(裏面への解答不可)